

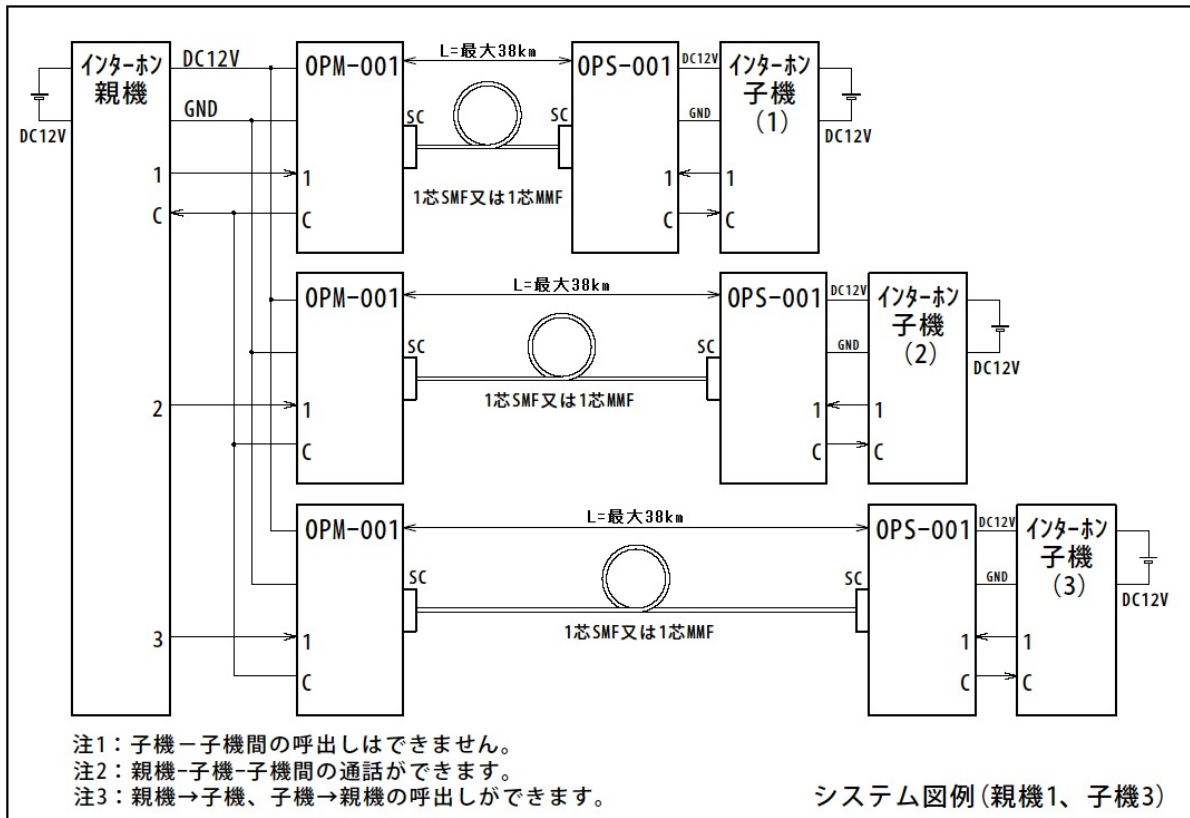
主 管	OP-001	頁
開発センター	仕様書	1 / 11

### 1. 適用

本仕様書は、インターホン対応の光変換ユニットに適用する。型式は下記の通り。  
 親機側 OPM-001、子機側 OPS-001  
 なお、以下の文章では、仕様など一部を除き、OP-001 として進めるものとする。

### 2. 概要

本製品は当社の指定したインターホンと OP-001 を 1 本の光ファイバで接続することにより、親機-子機間の親子式通話 及び 呼出しを可能とするものである。



### 3. 適合するインターホン

親機側：TD-3H/B (3 局用親機)、TD-6H/B (6 局用親機)、TD-12H/B (12 局用親機)、  
 TD-24H/B (24 局用親機) (いずれもアイホン製)  
 子機側：TD-1H/B (室内子機) (アイホン製)

- 注 1：上記型式の商品は、当社にて互換性の動作確認がとれた商品であり、商品自体の動作を保証するものではありません。  
 注 2：親機-子機間にて通話中に、別の子機にて割り込み 3 者通話となります。  
 注 3：親機-親機間の相互式通話には、対応しておりません。親子式にのみ対応します。  
 注 4：インターホンより DC12V を供給することも可能ですが、本製品を複数並列にて使用される場合、トータルの消費電流量にご注意下さい。  
 供給する電流量が不足する場合、AC アダプタ「AD-7875」(別売)を使用して DC6V 端子より電源を供給してください。

主 管	OP-001 仕様書	頁
開発センター		2 / 11

#### 4. 伝送距離

○伝送距離は、製品の許容損失と光ファイバの損失量により決まります。

本製品は発光強度の最小値が-15dBm、最小受光感度が-34dBmであるため、許容損失(パワーバジェット)は、 $-15\text{dBm} - (-34\text{dBm}) = 19\text{dB}$  となります。

シングルモード光ファイバ損失量を  $0.5\text{dB/km}$  とすると、

最大伝送距離は、許容損失  $19\text{dB} \div$  光ファイバ損失  $0.5\text{dB} = 38\text{km}$  となります。

(中継アダプタやコネクタ等、光ファイバ以外の損失及びマージンは計算式に含まれておりません。)

(実際に使用する光ファイバの損失によって、最大伝送距離は異なります。)

○本製品は、マルチモード光ファイバ (GI50/125)、シングルモード光ファイバ (SM10/125) 兼用です。

ただし、マルチモード光ファイバ (GI50/125) の最大伝送距離は、光許容損失に関わらず最大  $3\text{km}$  となります。尚、マルチモード光ファイバ損失は  $3\text{dB/km}$  以下のものをご使用ください。

主管	OP-001 仕様書	頁
開発センター		3 / 11

## 5. 主な仕様

項目		OPM-001	OPS-001		
概要	変調方式	P F M方式			
	チャンネル数	上り 1CH、下り 1CH			
	対応通信方式	親子式			
	電源電圧	端子台より供給時、DC12V (※1)			
		ACアダプタより供給時、DC6V (※1)			
	消費電流	端子台より DC12V を供給時、260mA (typ)			
		ACアダプタより DC6V を供給時、350mA (typ)			
重量	230g				
外形	164 (W) × 21.2 (D) × 45.8 (H) ※取付板を含まず				
光学的仕様	使用中心 波長	発光	1310nm	1550nm	
		受光	1550nm	1310nm	
	発光素子	LD			
	受光素子	PIN-PD			
	適合光ファイバ	シングルモードファイバ (SM 10/125) マルチモードファイバ (GI 50/125)			
	適合光コネクタ	SC 型 (JIS C 5973 F04)			
最大伝送距離 (目安)	SMF 38 km (光ファイバ損失 0.5dB/km 時) MMF 3 km (光ファイバ損失 3.0dB/km 時)				
電氣的仕様	端子台	MC1, 5/8-ST-3.81 (フェニックスコンタクト製)			
	ACアダプタジャック	RS-5320A (2) センタープラス			
	伝送帯域	100Hz~20kHz (-6dB 時)			
	S/N 比 (dB)	光ファイバ 損失 -20dB 時 ※2	55	-	-

※1 DC12V と AC アダプタを併用した場合、AC アダプタ供給が優先となります。

※2 SMF ファイバ 使用時

通話性能など、インターホンの仕様は、ご使用になれる商品の資料をご参照下さい。

主 管	OP-001 仕様書	頁
開発センター		4 / 11

## 6. 推奨動作範囲 (T<sub>a</sub> = 25°C)

項目	記号	条件	Min	Typ	Max.	単位
電源電圧	V12	端子台入力時	9	12	18	Vdc
	V6	ACジャック入力時	5.5	6	7	Vdc
入力信号	V <sub>in</sub>	OFFSET=2.0Vdc	—	—	2.0	Vp-p
出力信号	V <sub>out</sub>	V <sub>in</sub> =2.0Vp-p、 Z=600Ω	—	1.7	—	Vp-p

## 7. 絶対最大定格

項目	記号	条件	最大定格	単位
電源電圧	V12	端子台入力時	18	Vdc
	V6	ACジャック入力時	7.0	Vdc
入力信号	V <sub>in</sub>	—	5.0	Vdc

## 8. 環境条件

項目	定格	単位	備考
使用温度	-10~60	°C	結露なきこと
保存温度	-20~80	°C	結露なきこと

## 9. 光学的仕様

		OPM-001			OPS-001			単位
		Min	Typ	Max	Min	Typ	Max	
発光	発光強度	-15	—	-8	-15	—	-8	dB
	発光波長	1270	—	1360	1510	—	1576	nm
受光	受光感度	—	—	-34	—	—	-34	dB
	最大受光電力	0	—	—	0	—	—	dB
	受光波長	1510	—	1580	1270	—	1360	nm

## 10. 電氣的仕様

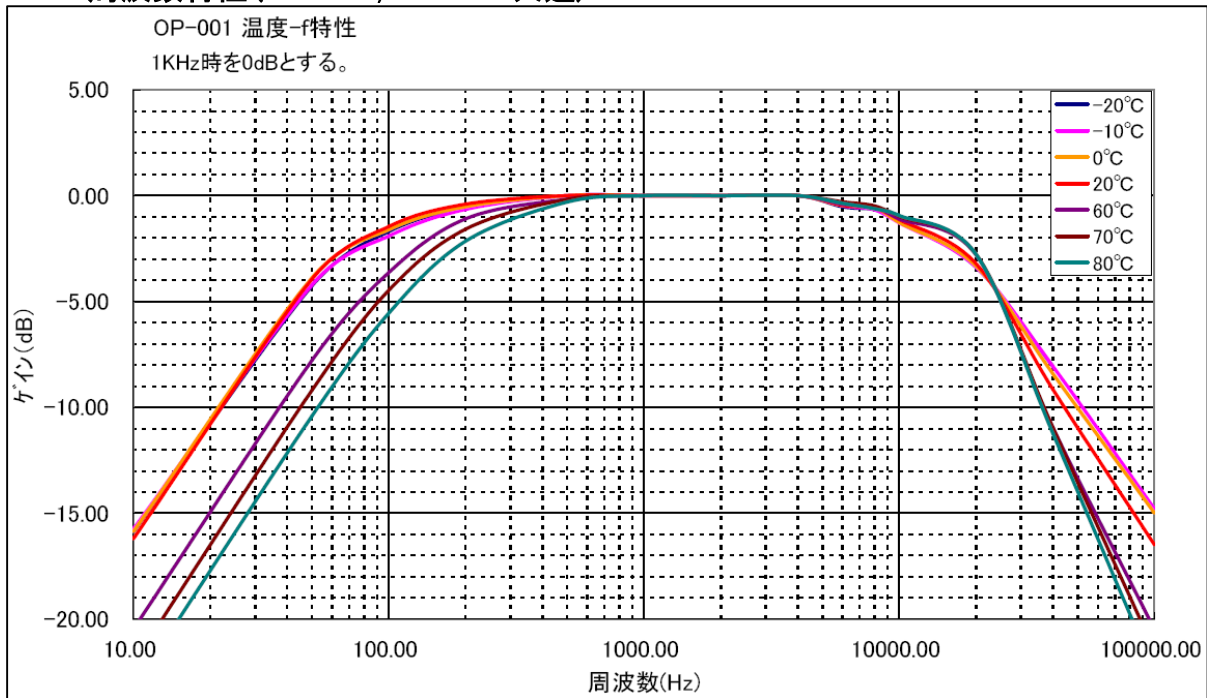
項目	条件	Min	Typ	Max	単位
中心キャリア周波数	無入力時	12.2	—	12.3	MHz

主 管	OP-001 仕様書	頁
開発センター		5 / 11

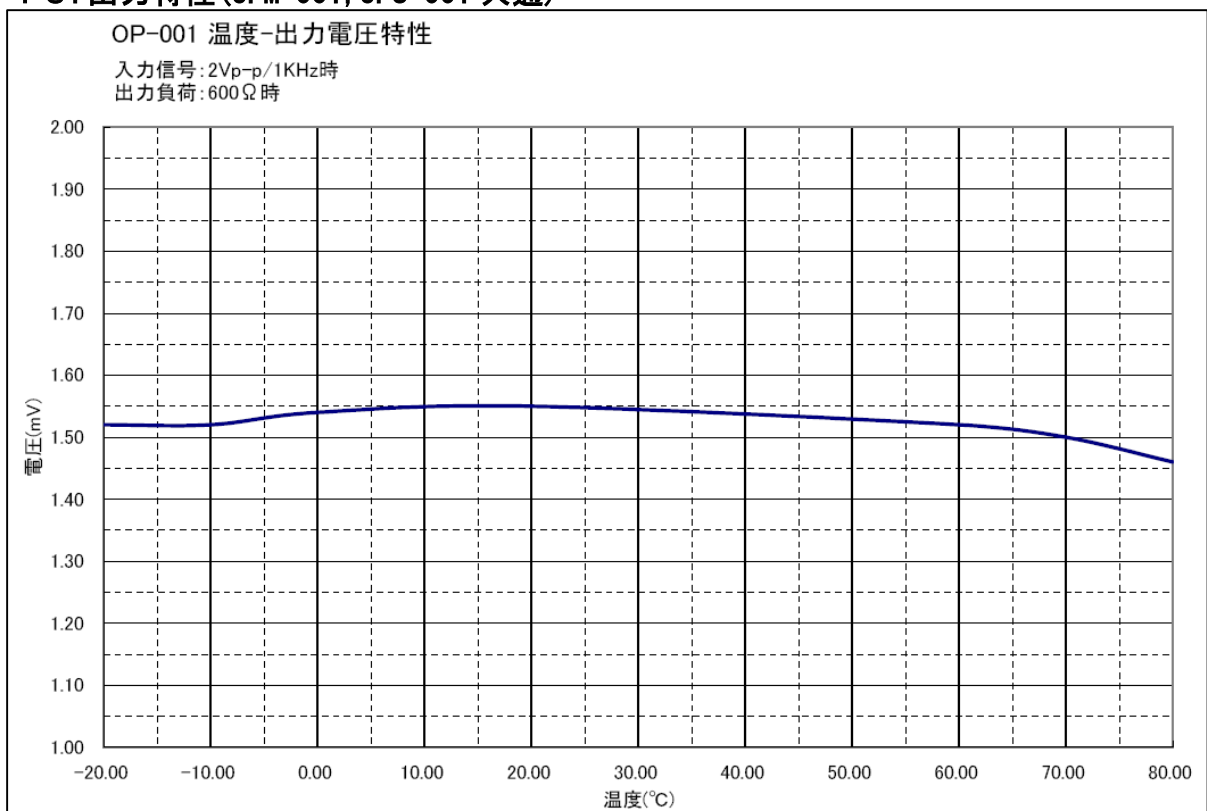
### 1 1. 変換特性

項目	記号	条件	Min.	TYP.	Max.	単位
S/N 比	SN	Z=600Ω Vin=2Vp-p, 2Vdc 光ファイバ SMF -20dB 減衰時	55	—	—	dB

### 1 2. 周波数特性 (OPM-001, OPS-001 共通)

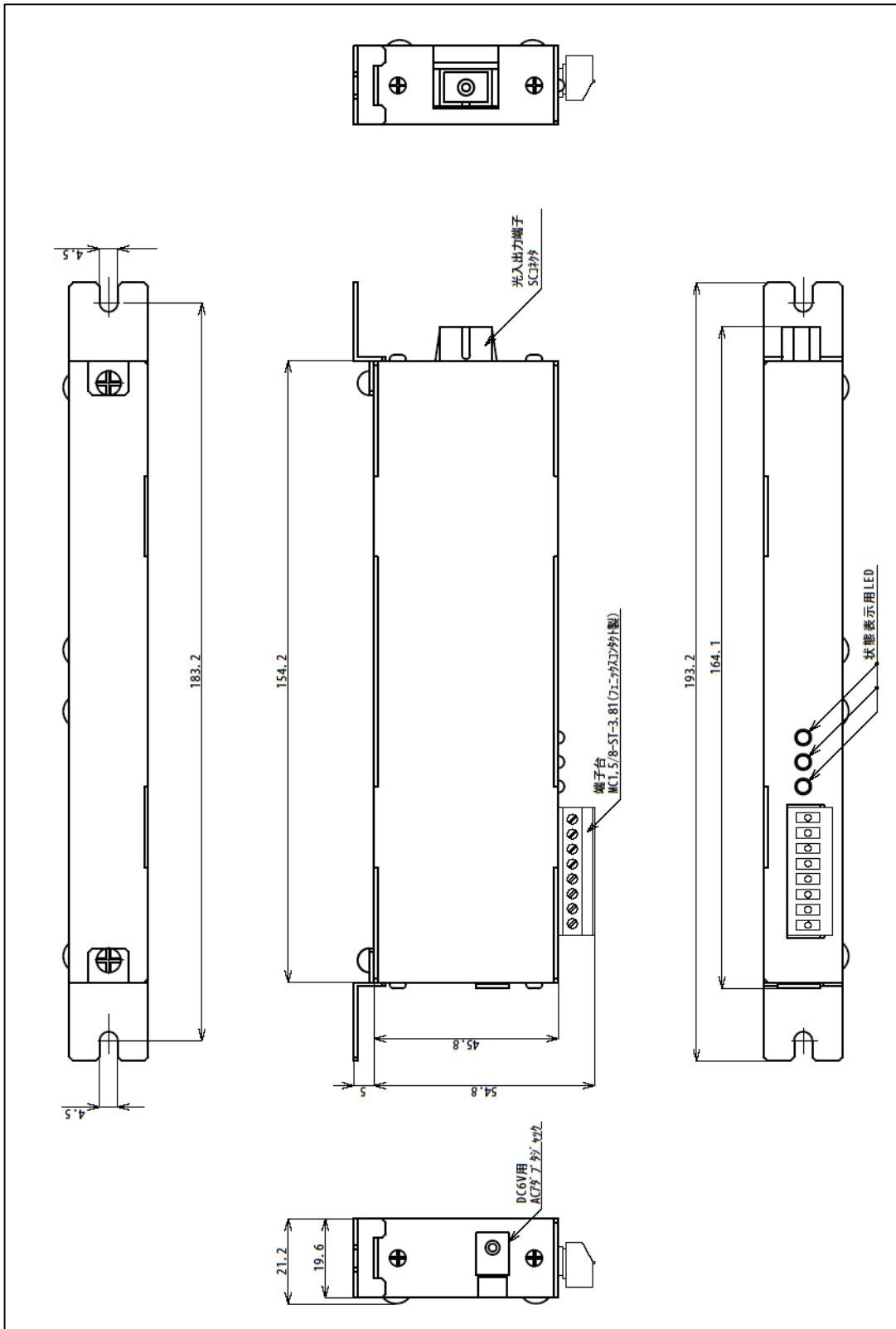


### 1 3. 出力特性 (OPM-001, OPS-001 共通)



主管	OP-001	頁
開発センター	仕様書	7 / 11

14. 外形寸法・端子図



OP-001

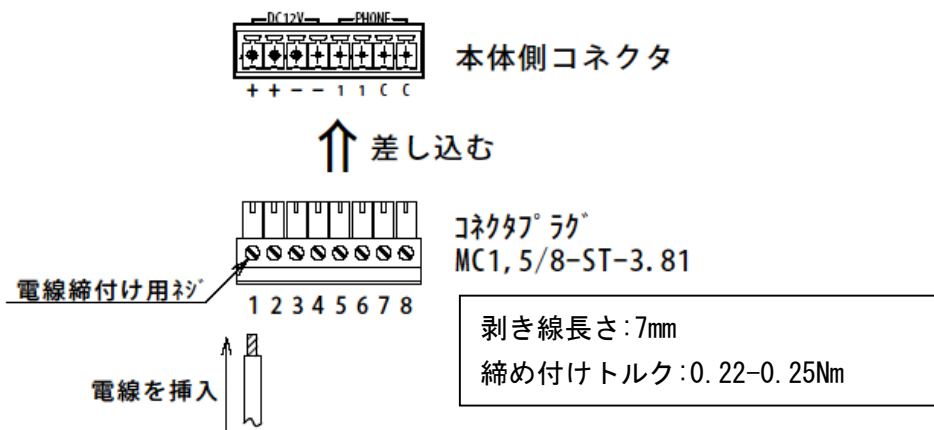
2014年8月5日現在

## 15. 端子図

(配線方法)

※配線作業を行う際には、通電が停止している事をご確認下さい。

- ①コネクタプラグに電線を挿入し、電線締め付け用ネジにて固定して下さい。
- ②コネクタプラグを本体側コネクタに差し込んでください。



(ターミナルアサイン)

端子番号	端子名	内容	
1	+	DC12V + 側入力	<input type="checkbox"/> 導通
2	+	DC12V + 側入力	<input type="checkbox"/> 導通
3	-	DC12V - 側入力	<input type="checkbox"/> 導通
4	-	DC12V - 側入力	<input type="checkbox"/> 導通
5	1	インターホン 1~N 番端子接続	<input type="checkbox"/> 導通
6	1	インターホン 1~N 番端子接続	<input type="checkbox"/> 導通
7	C	インターホン C 番端子接続	<input type="checkbox"/> 導通
8	C	インターホン C 番端子接続	<input type="checkbox"/> 導通

(対応電線データ)

対応ケーブル: 単線0.08-0.5mm<sup>2</sup>、撚線0.08-0.5mm<sup>2</sup>、電線サイズ AWG28-16  
剥き線長さ: 7mm  
締め付けトルク: 0.22-0.25Nm



主 管	OP-001 仕様書	頁
開発センター		9 / 11

## 16. LED 点灯条件

OPM-001, OPS-001

表記名	表記記号	色	点灯・消灯条件
POWER	PW	赤	電源投入時のみ点灯
OPT OUT	T x	緑	光信号出力時に点灯(通常、電源投入時に点灯)
OPT IN	R x	黄	光信号入力時のみ点灯

## 17. 添付品

- ・本製品には、MC1,5/8-ST-3.81(フェニックスコンタ製)が、各1ヶ付属します。

主 管	OP-001	頁
開発センター	仕様書	10 / 11

### 18. 記載事項の変更：お断り

本仕様は予告なく変更することがあります。最新の情報については弊社までお問合せ下さい。

### 19. 適用範囲

以上の内容は、日本国内での取引および使用を前提としております。

日本国外での取引および使用に関しては、当社営業担当者までご相談下さい。

### 20. 取扱い注意事項

- ①製品とファイバの接続により発生する収束を考慮してご使用ください。  
コネクタ接続の場合、ご使用になるアダプタ及び接続先のコネクタ精度にもよりますが、一般的に0.3dB程度の損失が発生する可能性がありますのでご注意ください。
- ②製品を解体しないでください。
- ③本製品を長時間使用しない場合には、光ファイバを取り外し、  
光コネクタに付属のキャップを取り付けた状態で保存してください。  
光ファイバコネクタに埃などが入ると伝送距離、伝送能力などの劣化が発生します。
- ④本製品は、光学系の精密部品を内蔵しています。落下・衝撃などを加えますと、  
故障の原因となります。
- ⑤本製品は、クラス1レーザーを使用しています。  
SCコネクタ先端からはレーザー光が放射されていますので、安全の為、  
直接のぞき込まないで下さい。

### 21. 保証内容

- ①保障期間は、ご購入後またはご指定場所に納入後1年といたします。
- ②保証範囲は、上記保証期間中に当社側の責により当社商品に故障を生じた場合は、代替品の提供または故障品の修理対応を、製品の購入場所において無償で実施いたします。  
ただし、故障の原因が次に該当する場合は、この保証の対象範囲から除外いたします。
  - a) 本仕様書、カタログ、取扱説明書またはマニュアル(以下カタログ等と記載)などに記載されている以外の条件・環境・取扱いならびに誤使用による場合。
  - b) 当社商品以外の原因の場合
  - c) 当社以外による改造または修理による場合。
  - d) 当社商品本来の使い方以外の使用による場合。
  - e) 当社出荷当時の科学・技術の水準では予見できなかった場合。
  - f) その他、天災、災害など当社側の責ではない原因による場合。  
なお、ここでの保証は、当社商品単体の保証を意味するもので、  
当社商品の故障により誘発される損害は保証の対象から除かれるものとします。
  - g) 落下や衝撃等の外的要因による損傷の場合。

主 管	OP-001	頁
開発センター	仕様書	11 / 11

## 22. 責任の制限

当社商品に起因して生じた特別損害、間接損害、または消極損害に関しては、当社はいかなる場合も責任を負いません。

## 23. 適合用途の条件

- ①当社商品を他の商品と組み合わせて使用される場合、お客様が適合すべき規格・法規または規制をご確認ください。また、お客様が使用されているシステム、機械、装置への当社商品の適合性は、お客様自身でご確認下さい。
- ②下記用途に使用される場合、当社営業担当者までご相談のうえ仕様書などにより、ご確認いただくとともに、定格・性能に対し余裕を持った使い方や、万一故障があっても危険を最小にする安全回路などの安全対策を講じてください。
  - a) 屋外用途、潜在的な化学汚染あるいは電氣的妨害を被る用途またはカタログ等に記載のない条件や環境での使用
  - b) 原子力制御設備、焼却設備、鉄道・航空・車両設備、医用機械、娯楽機械、安全装置、及び行政機関や個別業界の規制に伴う設備
  - c) 人命や財産に危険が及びうるシステム・機械・装置
  - d) ガス、水道、電気の供給システムや24時間連続運転システムなど高い信頼性が必要な設備
  - e) その他、上記 a)～d) に準ずる、高度な安全性が必要とされる用途
- ③お客様が当社製品を人命や財産に重大な危険を及ぼすような用途に使用される場合には、システム全体として危険を知らせたり、冗長設計により必要な安全性を確保できるよう設計されていること、および当社商品が全体の中で意図した用途に対して適切に配電・設置されていることを必ず事前に確認してください。
- ④カタログ等に記載されているアプリケーション事例は参考用ですので、ご採用に際しては機器・装置の機能や安全性をご確認のうえ、ご使用ください。
- ⑤当社商品が正しく使用されず、お客様または第三者に不測の損害が生じることがないように、使用上の禁止事項および注意事項をすべてご理解のうえ遵守ください。
- ⑥カタログ等に記載の各定格・性能値は、単独試験における値であり、各定格・性能値の複合条件を同時に保証するものではありません